

# 哲學研究

第十卷 第五册

第二十八號

昭和九年五月一日發行

社會的道德の理論……………文學士 島 芳 夫

美的なるものに於ける藝術の位置……………

……………文學士 井 島 勉

藝術に於ける「兒童的なもの」……………

……………文學士 外山 卯三郎

雜錄、彙報……………

京都市國文學部

京都哲學會

## 京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
- 一、毎年公開講演會ヲ開ク
- 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 一、書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分テテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

## 京都哲學會役員

### 委員

文學博士	天野	貞祐
文學士	岩井	勝二
文學博士	植田	壽藏
文學士	白井	二尚
文學博士	小島	祐馬
文學博士	木村	素衛
文學博士	九鬼	周造
文學博士	田邊	元
文學士	中井	正一
文學博士	野上	俊夫
文學士	羽溪	了諦
文學博士	波多	精一
文學士	服部	英次郎
文學士	本田	義英
文學博士	山内	得立
文學博士	和辻	哲郎

## 前 號 目 次

新刊紹介、雜錄、講義題目、其他……………	時代的背景とプラトーンのイデア論（承前）……………文學士 鹿野 治 助	フイヒテ哲學の根本原理に關する一つの考察……………木村 素 衛 フイヒテの絶對我について……………文學士 柳田謙十郎
----------------------	-------------------------------------	---

告 會

一、本會へ入會希望者ハ京都市西洞院七條南内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候  
 一、會員ニシテ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ内外出版印刷株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候  
 一、會費ハ振替口座大阪〇六六三番 内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候  
 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候  
 京都帝國大學 文學部内 京都哲學會

定 規 文 註

○ 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版印刷株式會社へ御申込下され度候  
 ○ 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候  
 ○ 振替貯金にて御送金の際は(振替大阪三九三一番東京三九三一番)内外出版印刷株式會社宛に願上候  
 ○ 前金切れの場合に帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候  
 ○ 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

價 定

册	數	定	價	郵	稅
一册	册	金	四拾錢	金	壹錢
六册	(前金)	金	貳圓四拾錢	不	受
十二册	(前金)	金	四圓八拾錢	不	受

廣告料

一頁 金拾圓 半頁ハ取扱不申

昭和九年四月廿五日印刷納本  
 昭和九年五月一日發行  
 第二百十八號 第十九卷 第五册

不許複製  
 禁轉載

編輯者 京都帝國大學文學部内 京都哲學會  
 右代表者 服部英次郎  
 發行者 須磨勘兵衛  
 印刷者 須磨勘兵衛  
 印刷所 内外出版印刷株式會社  
 京都市北小路通新町西入

發行所

京都市下京區西洞院七條南

内外出版印刷株式會社

振替口座 大阪三二九五五番 東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南入  
 販賣所 京都市日本橋區本銀町三ノ十四  
 内外出版印刷株式會社

賣捌所 (東京) 寶文館 東海堂  
 (大阪) 寶文館 上田屋 參文社  
 (神戸) 寶文館 盛文館  
 (京都) 共盛社 大瀨書店